

# 公民館だより9月号

大詫間の人口(令和4年7月末現在)  
1,475人 男 728人 女 747人 536世帯



## 発行/大詫間公民館

〒840-2211  
佐賀市川副町大字大詫間 560 番地 1  
電話・FAX 0952-45-4480  
Email koodakuma@city.saga.lg.jp

### 9月の成人学級のお知らせ

## ハイテクで体験！ 交通安全教室



交通安全協会大詫間支部発足を記念し、共催で交通安全教室を行います。最新型のドライブシミュレーターを使って、車の運転体験や危険予測トレーニングにチャレンジしてみませんか。ゲーム感覚で楽しく交通ルールについて学びましょう。

**開催日** 9月15日(木)  
**時間** 10:00~11:30  
**講師** 佐賀南警察署 交通企画課  
**共催** 交通安全協会大詫間支部  
**定員** 20名(参加費無料)  
**申込み** 公民館までお電話にてお申込下さい  
45-4480(8:30~22:00)



## つばめのねぐら 観察会 第2回

先月に引き続き2回目の「つばめのねぐら観察会」を開催いたします！珍しい「つばめのねぐら」が見られる今年最後のチャンスかも？この機会にぜひ奮ってご参加ください。  
大詫間は九州で最大のつばめのねぐらがあり、県内外から多くの野鳥ファンが訪れています。つばめが一斉に集まる姿を見てみませんか？

**日時** 9月12日(月)  
18:00集合~日没まで  
※天候の状況により変更あり  
**場所** 大詫間公民館に集合  
**講師** 日本野鳥の会佐賀県支部の皆さん  
**所持品** 双眼鏡をお持ちの方はご持参下さい  
**申込み** 前日までに公民館までお申込下さい



## 9月予定表



※予定は変更・中止する場合があります

日	月	火	水	木	金	土
	大詫間まちづくり協議会健康福祉部会主催による「はじめての太極拳」教室を開催します。 日時 9月15日(木)14:00~15:00 場所 大詫間公民館 大会議室(参加費無料です)			1 歩こう会 歴史文化部会	2 健康麻雀	3 健康福祉部会 ブーカス号  15:10~16:00
4	5 元気アップ教室	6 にこにこ運動教室	7 まち協本部役員会 ももの会	8 ときわ会 夢の島プロジェクト	9 自治会長会 七夕会 健康麻雀	10 健康福祉部会
11	12 三星クラブ 元気アップ教室 「つばめのねぐら観察会」	13 にこにこ運動教室 ブーカス号  14:00~14:50	14 GB 愛好会 つばき会	15 成人学級 「交通安全教室」 健康福祉部会 「はじめての太極拳」	16 健康麻雀	17 大詫間食改協 さつき会
18 【休館日】	19 【敬老の日】 浮立花づくり GG 役員会	20 にこにこ運動教室	21 GG 愛好会 ゆりの会	22	23 【秋分の日】 健康麻雀	24
25	26 元気アップ教室	27 にこにこ運動教室	28 つばき会	29	30 健康麻雀	31

## 第21回 私と大詫間

～大詫間への想い 思い出等について～

地域の方から大詫間への想いや小さい頃の思い出などをお寄せいただく『私と大詫間』シリーズです。

何も知らずに鮮魚店に嫁いで来て、お客さんからの魚の注文があっても、魚をさばくことが出来ずにとまどってばかりでした。

でも、見よう見まねで何とか出来るようになり、お客さんに育ててもらいながら40数年経ちました。

しかし、5年前に娘夫婦との同居を機に鮮魚店を廃業し、時間に少しゆとりが出て来たときに、ふれあい農園への募集があり、以前から野菜作りをしてみたいと思っていたので、参加させてもらいました。

初めての畑仕事、土作り、野菜の種まき、水やり、草取りなど、毎日感動の連続です。わからない時は、農園の仲間の人達から教えてもらい、今年はゴーヤズッキーニなど、8種類の野菜の苗を植えました。

暇を見つけては畑に行き、育てているのを見るのが楽しみです。収穫した野菜で料理を作るのも楽しみの一つです。

今年もゴーヤの佃煮をいっぱい作りたいです。



第21回目は…  
中島 安枝さん(2区)

### 一斉ラジオ体操会

7月31日(日)  
子ども育成部会主催

朝6時30分より、大詫間小学校グラウンドにて地区一斉ラジオ体操会が開催されました。

当日は雨雲の様子心配でしたが、ラジオ体操が始まる頃には雨の心配もなくなり、子どもから大人まで約100名の地域住民が集まり、広いグラウンドで大きく間隔を取ってラジオ体操第一と第二を行いました。



### 夏休み子ども教室

7月25日～29日  
公民館主催(全5回)

小学1年生から六年生の児童49名が公民館に集まり、5日間みんなで宿題や勉強をしました。

わからない所は地域の大人のの人に聞いたりしながらがんばって宿題に取り組んでいました。

最終日の最後の1時間はお楽しみタイムとしてプラバン工作を行い、記念品のキーホルダーを作成しました。



## 館長コラム

暦の上では秋、とはいっても、まだまだ湿気がありムシムシと暑い日が続きます。今年は統計をとって最も早い梅雨明けとなりました。しかも6月中の梅雨明けは初めてのことです。このためか、夏をずいぶん暑く長く感じています。今のように冷暖房器具が普及していなかった時代は、厳しい暑さや寒さはとてもつらかったと思います。“暑さ寒さも彼岸まで”、夏の暑さや冬の寒さも彼岸頃にはおさまり、過ごしやすくするという言い習わしは、季節の移り変わりを示すぴったりの表現です。実際、彼岸を境に昼と夜の時間は逆転するため、昔の人はこの時期がとても待ち遠しく、暑さ寒さが和らいでいくのを実感されていたと思います。一方で、この言葉は、「つらく困難なことはいつまでも続かない。時間が経てば必ず去っていく。」という意味でも使われるようになりました。長い人生において、人はつらいこと、悲しいこと様々な出来事に直面します。似たような意味として、“開けない夜はない”があります。つらいことを夜に例え、暗いことは続かない。必ず明るい日がやってくるという意味です。いずれにしても、つらいことも時間が解決してくれるので、あきらめずに希望を持って、という励ましでしょうか。